

(参考抄訳)

AIG の取締役会は、AIG 普通株式の追加の買い戻しを承認、普通株式配当の増加を宣言

ニューヨーク、2015年8月3日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク (ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG) は、本日、取締役会が下記の決議を行ったことを発表しました。

- ・ AIG 普通株式を、買戻額総額の上限を 50 億ドルとして追加で買い戻すことを承認しました。2015 年度上半期中、AIG は、取締役会の事前の承認に基づき、約 37 億ドルの AIG 普通株式を買い戻しました。AIG は、2015 年 7 月末まで、追加で約 965 百万ドルの株式を買い戻しました。AIG の承認された株式の買戻額総額の残高は、本日発表された 50 億ドルを含め、約 63 億ドルです。買い戻しは、先物、デリバティブ、加速型買い戻し、自動買い戻し取引またはその他の手段を通じ、公開市場または私的購入において随時行なわれます。
- ・ 1 株当たり額面価額 2.50 ドルの AIG 普通株式に対し、124%増加の、1 株当たり 0.28 ドルの四半期配当を発表しました。配当は 2015 年 9 月 28 日に、2015 年 9 月 14 日の営業終了時刻の時点での登録株主に対し、支払われます。

AIG の取締役会会長であるダグラス・M・スティーンランド氏は、以下のように述べました。「我々は、株式の買戻承認額を 50 億ドル増加させ、四半期配当を 1 株当たり 0.125 ドルから 1 株当たり 0.28 ドルまで増加させたことを大変喜ばしく思っています。これらの決議は、積極的な資本管理および財務の最適化への継続する献身を表しました。非中核事業をさらに単純化し処分する AIG の最近の行動は、十分な現金収入を生み出し、当社のリスクプロフィールを大幅に改善しました。」

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、将来の事象に関するAIGの見解のみを表しており、その多くは性質上、本質的に不確実なものでありAIGに制御可能な範疇を超えています。実際の結果は、これらの記述によって示唆される予想される結果と（場合によっては大きく）異なる可能性があります。実際の結果がかかる将来の見通しと（場合によっては大きく）異なる要因は、1934年証券取引所法に基づき、AIGが定期的に米国証券取引委員会に対して提出する書類に記載されます。

#

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、100以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。AIGグループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人の

お客様に損害保険商品・サービスを提供しています。このほか、米国においては生命保険事業、リタイアメント・サービスの事業も展開しています。持株会社AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIG, Inc. の追加情報についてはwww.aig.com |

You Tube :www.youtube.com/aig | Twitter : @AIG_LatestNews |

LinkedIn :<http://www.linkedin.com/company/aig> |を参照ください。

AIGとは、AIG, Inc. 傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ (www.aig.com) を参照ください。全ての商品およびサービスはAIG, Inc. 傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠しています。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。